



まちの
うごき

人口 5,434人(△32)
男 2,569人(△19)
女 2,865人(△13)
世帯数 1,710戸(△ 5)

平成9年4月1日現在
() は対前月比

四月六日の日曜日、西城公園で町商工会青年部主催の花見の宴が催されました。当日は、朝からあいにくの雨模様。しかしお昼頃から雨もやみ、約二百名の方が桜を見ながら楽しいひとときを過ごしていただきました。

午後のひととき 桜^{はな}見て一杯

町なかの小橋のほどりひややけき
風ながれりてさくら散るなり

牧水



平成9年度 「二十一世紀にはばたく牧水のふるさとづくり」をめざして わが町の予算を公表します

一般会計 43億3,300万円

平成9年度の当初予算は、本町が掲げる五つの重要施策（農林業の振興、教育の振興と地域文化の高揚、社会資本の整備、商工業の振興と企業誘致、町民の健康づくりと福祉社会の実現）を基本として、行政改革大綱や第三次東郷町総合長期計画を踏まえつつ、中長期的な視点から編成を行いました。限られた財源を重点的、かつ効率的に配分しました。めざして町民の皆さんの期待と町政の課題に的確に対応してまいります。

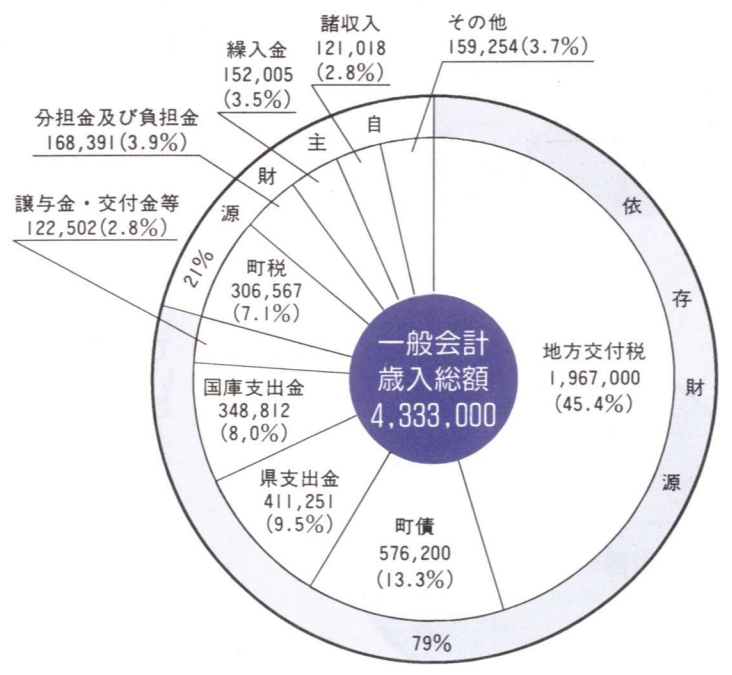
会計別予算

会計	9年度当初	8年度当初	比較
一般会計	4,333,000	4,397,000	- 64,000
国保会計	648,700	570,200	78,500
老保会計	702,200	652,150	50,050
簡水会計	70,800	295,500	-224,700
農集排会計	168,450	80,800	87,650
病院会計	443,973	444,862	- 889
計	6,367,123	6,440,512	- 73,389

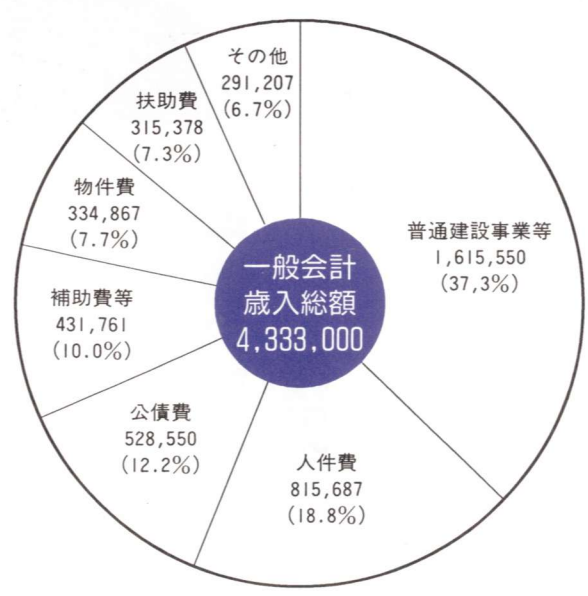
町税（306,567千円）の内訳

税目	金額	割合
固定資産税	193,125	63.0%
町民税	84,526	27.6%
たばこ税	19,318	6.3%
軽自動車税	9,597	3.1%
その他千円		

歳入の財源構成



歳出の性質別構成



9年度の主な事業の概要

ハード事業

移動通信用鉄塔整備事業

近年、携帯電話が事業者やビジネスマン、若者を中心に普及していますが、その携帯電話や自動車電話が本町でも使用できるように通信用鉄塔を建設します。

合併浄化槽設置事業

自然環境を保護する目的で、し尿と生活雑排水を合わせて処理する合併処理浄化槽を本年度は五十基設置します。

森林活用環境施設整備事業

森林活用施設として牧水公園の展望所横にコテージを一棟建設し、観光施設の拡充を図ると共に、機械保管庫を建設します。

鶴野内ふるさと開発整備事業

鶴野内中水流地区に、県が行う道の駅の整備に合わせて、観光物産センターや農林産品加工

屋根付き運動広場

高齢者をはじめ、町民の健康づくりと地区活動の活性化を図るため、屋根付き運動広場を二地区に建設します。ゲートボール、ミニバレーなどの生涯スポーツの普及、区の行事等多目的に利用が出来ます。

ソフト事業

海外派遣事業

平成6年度から中学生を海外に派遣していますが、平成9年度は現在の国際交流員ターニャ・ネルソンがオーストラリア出身であることから「オーストラリア発見の旅」として8月16日から10日間派遣します。

コンピュータ設置事業

小・中学校情報教育の一層の充実をはかるため、年次的にコンピュータを導入し活用していきます。

町長・町議会議員

選挙の投票日決まる

平成九年七月二十七日(日)

四月十一日に行われた町選挙管理委員会で、八月十日に任期満了となる町長並びに町議会議員選挙の投票日が七月二十七日に決定しました。なお、町議会議員定数は十四名です。「あなたの一票、何かが輝く、何かが良くなる。」投票日に投票できない方は不在者投票の制度もありますので、棄権をせずに必ず投票するようにしましょう。

贈らない！・求めない！・受け取らない！

みんなが投票・きれいな選挙





・寺原 洋子

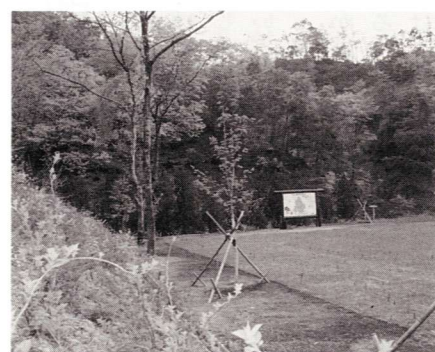


☆社会教育指導員
・竹下 忠良



☆教育委員
・柳生 重統

特別職の異動

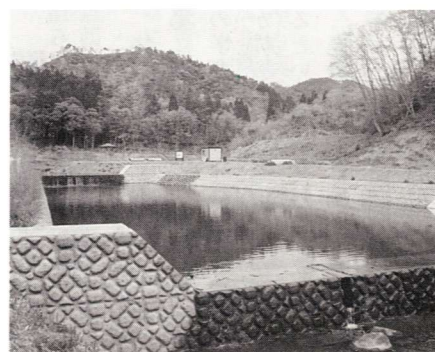


宮崎県が、平成三年度から施行してきた生活環境保全整備事業がこのほど完了し、「観音滝」上部一帯が「森林公園」として整備されました。

この事業は、森林の造成と森林のもつ水、土等の保全及び保健養機能の強化・向上を図ることを目的としており、自然林の造成・改良、管理歩道、簡易作業所、防火灌水施設等の整備を行ったものです。園内には町の木「山ざくら」をはじめ「アカシヤ」、「アキニレ」、「ナツツバキ」などめずらしい大小の樹木が約八十種一万七千三百本植栽されています。ご家族連れでぜひ散策に行ってみてはいかがでしょうか。

上大谷森林公園

わがまちの新しい名所が完成!!



町職員人事異動（4月1日付）

4月1日付で、町職員の人事の発令が行われました。なお、本年度の新規採用者は5名です。

課	課・所・局長	補 佐	主 幹	係 名	係 長	課 員
総務	矢野 昌明	矢野 統		総 務		(査)若林里美 (任)黒木勝己 (任)池田正信 (任)池田慶子 是沢千里 長友久美 黒木めぐみ (嘱託)有西妙子
				管 財	海野 雅彦	
企画 財政	荒砂 建一		海野 茂実	企 画	小林 英明	若杉健司
				財 政	植野 浩人	黒木升男 川越康幸 糸平和紀
税 務	吉田 重一	海野 修一		課 税	山床 貞雄	寺原君保 海野美穂
				固定資産 地 籍		松掛芳美 矢野貴之 伊藤浩二
住 民	川 越 洋		仁田 優子	住 民	小林潤司	小川 由美 菊池大輔
福祉 生活	那須 文美		三浦 信代	福 祉		片江豊春
				環境水道 保 育 園		東村光教 海野靖幸 (鶴野内) 川村初美
農 政	三浦 正教 参事 岩崎 寿男		黒木 孝利	振 興		三浦浩司 那須幹夫
				農 政 耕 地	三浦 練一	黒木秀明 濱地貴志 松尾昇一
農 委 員 会				庶務・農地	三浦 元生	
林 政	平野 宇市	寺原 政志		林 政		
				森林土木 管 理	児 玉 明	黒木郁志 (任)井本岩根 若藤公生 (嘱託)岩本米利 黒木義人
建 設	黒木 勝男	山口 佐知男	菊池 輔弘	土 木		
				建 築	吉田 健二	
老人 ホーム	塩月 悌二		富山トキ子 黒木由美子 平野久栄	事 務 給 食	清水 昭生	(査)阿萬富子 寺田富美 (任)塩月睦美 (任)甲斐智栄子 (任)横田由美 西田陽子
				寮 母		
病 院	医師 谷 川 誠 日高孝紀 児玉弘悟 黒木 幸男		井川 幸雄 井上蘇代子 岩崎文重	事 務 放 射 線		井本 哲也
				看 護		(査)馬原ひとみ (査)青山恵子 (査)池口美都代 (査)児玉洋子 (査)橋本シマ子 (査)中村まり子 井之上剛士 柴田和恵 松下陽子 池田かおり 黒木貴久子 黒木隆紀 稲田 恵 海野純子 原田夏美
保健 福祉 センター		副所長 中谷 敏		保 健		(任)川崎麗加 (任)川口美子 三原真琴 (査)三輪千穂 (査)酒井やつ子 (査)黒木美千代 矢野隆博 荒戸架衣
				福 祉		(査)一政多栄子 佐藤喜一郎 稲田智代美
出納 議 会	寺原 弘勝			赤木ツヨ子		(査)矢野澄代 (査)寺原映子
教育 委員 会	畝原 孝徳	海野 啓生		総務・学校 学校給食員	海野 真里	寺田雅彦 (寺小) (任)黒木ヒサ子 (任)白川和代 (査)西田宗吉 星野真由美 (派)笠牟田保昌 (社指) 竹下忠良 (社指)寺原洋子 (国際交流員)ターニャ・ネルソン
				生涯教育		(寺迫幼稚園) 工藤厚子
給食 セ ン ー		副所長 山田 重男		調 理		(任)塩月 嬰 (任)直野廣代 (任)高橋亜紀子 松木敦美

※太文字は異動者、カラー文字は新規採用者・(査)：主査・(任)：主任技術員



稲田智代美



荒戸架衣



三原真琴



原田夏美



海野純子

新規採用者の紹介

「議員定数条例改正案を否決」

平成八年九月、富山惣三郎氏ほか九十六人からの直接請求に基づき、同月の定例議会に提案された現在の議員定数十四人を十二人とする議員定数条例の一部改正案は、その後特別委員会に付託され、審査が行われていたが、去る三月二十四日の定例議会最終日に左記の理由により「否決すべきもの」との委員会で審査結果が報告され、これを受けて本会議でも否決されました。

- ☆請求の要旨
- ・議会機能の低下
- ・行政改革の推進による経費節減
- ・議員定数を減少し、切磋琢磨して少数精鋭で臨むべきである。
- ☆否決の理由概要
- ・経費節減について、冗費の節約は大事なことであるが、議会に要する経費は、住民が議員を通じて町政に参加するために当然必要な経費であり、他の行政諸経費と同次元で論ずべきものではない。
- ・少数精鋭主義も観念的には理解できるが、現行制度のもとでは公式どおりにはいかず、必ずしも質の向上にはつながらない。

地方分権が進められているなか、年々複雑多様化し、高度化する行政需要に対応するためには、専門的見地からの政策審議が要請され、町村議会でも委員会中心の議会運営が定着し、今後さらに活発化が求められている。本町の行政規模から三つの常任委員会を存続し、その機能を十分発揮するには、一委員最低五人が必要である。

議員は、町民全体を代表するものであるが、現実的には地域代表的性格を持って活動しなければならぬ立場もあり、本町の地域性、集落の分散状況等からして現定数の十四人は必要である。

議員定数減が必ずしも町民にとってプラスになるとは考えられない。議員一人ひとりが全町民の代表者として活動し、議会がその機能を遺憾なく発揮するよう最善を尽くすことを町民は期待しており、それに応えなければならぬ。

駐在所だより



押川末由警部補

私は、本年三月末の異動により、都城警察署から日向警察署東郷駐在所勤務を命ぜられました。東郷駐在所勤務は、前任の久保警部補と同様どうぞよろしくお願いいたします。

私の出身地は西都市で、趣味としては釣りの他、スポーツでは特に野球が好きです。当地には妻と二人で赴任し、東郷町の一住民としてお世話になることになりました。警察に奉職して三十年あまりになりましたが、日向警察署は初めての勤務で地理等も全く不案内ですので、皆様にご迷惑をお掛けすることもあるかと思っておりますがよろしく御指導の程お願いいたします。私もこの美しい自然と清流の町、そして歌人若山牧水を生んだ東郷町で勤務できることをたいへんうれしく思っています。

近年全国的に、交通事故をはじめ銃器使用犯罪、殺人事件などの凶悪事件が多発傾向にあるなか、微力ではありますが事故のない、そしてさらに安全で住みよい東郷町をめざして精一杯頑張りたいと思っておりますので、皆様の御支援御協力をよろしくお願いいたします。

交通安全巡回相談

平成8年の県内の交通事故は、発生件数、死者数、負傷者数とも前年を上回る厳しい結果となりました。県ではこのような交通事故の被害者救済対策として交通安全に関する相談を受ける交通安全巡回相談を実施します。

日向支部管内は毎月一回日向市中央公民館で午前10時から午後二時まで左記の日程で行われます。

9	8	7	6	5	4	月
18	21	17	19	15	17	日
3	2	1	12	11	10	月
12	19	16	18	13	23	日

戦没学童の慰霊碑を建立

(庭田地区)

終戦当時、庭田地区の土取り場に埋められていた弾薬を五名の学童が持ち帰る途中その弾薬が炸裂し、三名の学童が死亡するという事故が発生しました。庭田地区の皆さんは、戦後五十年とこの地の道路開削を期に、この事故で亡くなった少年達の慰霊と国の恒久平和、地区の安全を願う慰霊碑を建立しました。

この慰霊碑には、「戦争の無情を偲ぶ童子らよ、奮のままだに散りしこの地に」と刻まれています。



贈り物の習慣

日本人は、旅行に行くとお土産の心配をしますよね。また、引っ越しの時など、何をするにも贈り物をする習慣があり、そのお土産や贈り物にたくさんのお金をかけているのではないのでしょうか。オーストラリアでも贈り物をあげますが、それはとてもまれなことです。例えば、お誕生日やクリスマス、卒業式などの特別な記念日などには贈り物をあげますが、そのほかでお礼や贈り物をあげることはあまりありません。お礼の手紙を書いたり、花などは贈りますが、結婚式以外で贈り物やお礼としてお金をあげることはとてもめずらしいことなのです。

引っ越しの場合、贈り物をあげることは日本とオーストラリアでは反対です。日本では引っ越した人が近所の人達に贈り物をあげますが、オーストラリアでは逆に、引っ越しには大変費用がかかりますので近所の人達が引っ越してきた人達にものをあげるのです。これも習慣の違いなのでしょう。

私は、初めて海外旅行に行ったとき、たくさんの時間とお金をかけて家族と友達にお土産を買いました。私自身お土産をあげたりもらったりするのは好きなのですが、人によってはもらったお土産が好きな人もいればそうでない人もいます。だから、今は海外に旅行をしてもあまりお土産は買いません。そのかわりたくさんのお手紙を書いて送ります。その方がお互いに経済的負担もありませんし、言葉の方がいつまでも心に残ると思うのです。皆さんもそうしてみてもいいのではないでしょうか。



短歌 尾鈴短歌会

- 三浦園男 学業を終えたる孫の自転車は 老い二人住む家に残りぬ
- 黒木ヒサ 逝きし娘に難買ひくれし義弟は 船長なりき征きて還らず
- 佐藤キヌ子 暁の夢に頭ちたる若き日の 亡き父を恋ふ目覚めの寂し
- 佐藤キヌ子 坪谷川の細き流れのきらめきて 春の近づく思ひのたのし
- 木村秋男 冬山に繁れる森は陰ふかく 如月の月峰々に照る
- 木村衣木子 深き青に魅せられて買ひしサイネリア この朝の冷えに葉の衰えぬ
- 小山貞代 山桜咲くを待ちわびて朝夕に 仰ぎし山は霞のふか
- 佐藤鈴子 枝先に露のきらめく紅梅を 甕に活けたる床のはなやぐ
- 寺原八重子 何を買ふと当てもなければデパートを 夫と巡りて吾は疲れぬ
- 本多トメ子 杵と臼に餅搗く家のすくなく 文明は古きものを失ふ
- 本多茂雄 地下足袋の八枚のこはせ今日締めて 広き蜜柑畑の剪定始む
- 橋口忠孝 春告ぐる鳥といはるる鶯が 簀に鳴く声とのはず
- 植野茂樹 点滴に命を保ちある友の 澄みし眼は吾を見分かず
- 東村吉市

健康談話 5

寒い冬が終わり、だんだん夏が近づいていますが皆さんはご機嫌いかがですか。今月は胃の病気と検査治療についてお話しします。

我々が日常よく見かける病気に慢性胃炎があります。年をとると肌と同じように胃の粘膜も萎縮し徐々に荒れてきます。高齢者には大なり小なり萎縮性胃炎という慢性胃炎の状態があります。この慢性胃炎の場合は症状がなければ特に薬を飲む必要はないでしょう。しかし精神的や肉体的ストレスがこれに加わってくるとびらん性胃炎や胃潰瘍となつてきます。胃潰瘍をほったらかしにしておくと、穿孔といつて胃に穴があき腹膜炎を起し緊急手術となることもあります。何か思い当たる症状があるようでしたら放置せずに医師の診断を受けましょう。

また、皆さんが気になるのはやはり癌でしょう。最近では胃癌も小さいか、大きくても深く



日高孝紀 先生

入り込んでいないような場合には胃カメラ(近頃のカメラはテレビで胃の中が観察できます。正式には胃電子スコープといひ、昔に比べ柔らかく細くなつておりかなり飲みやすくなつていきます)にて切除できます。以前はどんなに小さい癌でもお腹を開けて胃を三分の二以上とつていましたから、早期発見(無症状のことが多い)して内視鏡治療すれば開腹手術をせずに、患者さんの負担も軽く、その後の経過も良い可能性が高くなります。そういった観点から四十歳を過ぎたら、地区をまわつてくる比較的受けやすいバリウムを飲む胃検診(胃透視)または、一番良いのは直接胃の中を観察し病変を病理組織検査ができる胃カメラを一年に一度は行うようにすることを勧めます。

終わりに最近のトピックですが、ヘリコバクターピロリという細菌が十二指腸潰瘍にかなり密接に関係があることが解つてきました。また、胃潰瘍、胃癌についても何か関連があるのではないかと研究されています。この研究が進むとまたこれらの治療法等も変わってくるかもしれません。

それではまた、ごきげんよう、さようなら。

椎茸の駒打ちを体験

3月11日(火)

越表小学校ではくぬぎの時間(ゆとりの時間)を利用していろいろな体験学習をしています。この日は椎茸の駒打ちを体験しました。越表の楠光さんが椎茸栽培の現状などを説明したあと実際の駒打ちを指導。家で手伝いをする児童もいたのか上手に駒をうつ児童もいて有意義な体験だったようです。打ち終わったほど木は、学校の裏にねかせてあるそうですが、収穫が本当に楽しみです。



竹ぼうきの奇贈

4月1日(火)

むらおじさんこと、仲深深谷の矢野美義さんが、保健福祉総合センター(やすらぎ館)に竹ぼうきを10本奇贈しました。矢野さんは今年でなんと92歳。ゲートボールと趣味のパチンコの合間をぬって竹ぼうきを作っている矢野さんは、今までたくさんの方々に竹ぼうきを提供されてきました。これからも元気で竹ぼうき作りをつづけてほしいものです。そしていつまでも長生きしてくださいね。



戦没者合同追悼式

4月3日(木)

西南戦争から太平洋戦争までの戦没者418柱の冥福を祈るため、社会福祉協議会主催による戦没者合同追悼式が行われました。今年には天候の関係で総合文化センターで開催されましたが、当日は約二百名の遺族らが参列し、しめやかに進んでいました。



今日から保育園だぞ~

4月7日(月)

4月は入園・入学式の季節です。鶴野内保育園では新たに8人のかわいいちびっ子達が入園しました。町内の幼稚園、保育園、小・中学校の入園・入学者数は次のとおりです。坪谷保育園4人、寺迫幼稚園10人、東郷幼稚園13人、寺迫小学校24人(内日向市から14人)、福瀬小学校7人、東郷小学校19人、坪谷小学校7人、越表小学校2人、東郷中学校36人、坪谷中学校15人、美々津中学校61人(内東郷町から10人)



農作業受託料金・賃金

町農業委員会では、次のとおり推進します。

		平成9年度	備 考
水	初 田	耕 起	5,500
		荒 代	4,500
		植 代	6,500
稲	飼料作物跡地	耕 起	7,000
		荒 代	5,500
		植 代	6,500
作 業	田 植	6,500	補植、苗運搬は含まない。
	グレンク	19,000	もみの運搬まで。
	コンバン	16,000	もみの運搬、ひも代は含まない。
	バイナー	6,500	ひも代は含まない。
	脱 穀	450	袋代は含まない。
	耕 転	4,000	但し15~20cm、貸し出し料金500円
	深 耕	5,500	
耕転作業	農機具使用者	10,000	
	田植作業(男女共)	8,000	
	一般農作業	男	8,000
女		6,000	

(10a 当たり 単価:円)

(注意事項)

- 倒伏などについては、受委託者間で協議し、別途加算する。
- 飼料作物については、耕起からの一貫作業として10,000円とする。種子、種まきは含まない。

表紙「牧水のうたの解説」

町報の「牧水のうたの解説」では約八千首ともいわれる牧水の歌の中からできるだけその季節にふさわしく、そして皆さんに共感してもらえそうな歌を選んで掲載しています。

さて、今月の歌は「町なかの小橋のほとりひややけき風流れるてさくら散るなり」。この歌は正九年(一九二〇・三十五歳)四月中旬、栃木県宇都宮市で開催された「歌会」に出席のため当市を訪れた時の作で、「宇都宮市にて」と題して詠んでいる中の一首です。牧水が、桜、とくに山桜

を愛したことは以前にも書きましたが、この歌の桜はおそらく染井吉野ではないでしょう。「町の中の小さな流れにかかっている小さな橋のそばにさしかると、そこにはひやかな風が流れていて、桜の花が静かに散っている」という情景です。桜は満開の時ももちろんきれいです。静かに散っているときも情緒があつていいですね。

ところで、牧水のうたは「用語がよく洗練され、歌としての声調が美しい」という定評があります。まさにこの歌も実に清ら



わたなべくにひこ

かで美しく、私達になんともいえないあたかみを感じさせてくれます。牧水が自然詠の第一人者といわれる所以でありましょう。

なお、この歌は第十三歌集「くろ土」に収められています。

お知らせ インフォメーション

三世交代交流 ゲートボール

町子ども会育成連絡協議会と町老人クラブ連合会が主催する「第5回三世交代交流ゲートボール大会」が次のとおり開催されます。

子ども達とお父さんお母さん、そしておじいちゃんおばあちゃん達の、チームワークのとれたハツラツプレーを皆さんで応援にきてください。

▽日時 5月11日(日) 8時30分
開会
▽場所 町総合グラウンド

県身体障害者 スポーツ大会

▽日時 5月11日(日)
▽場所 宮崎市

宮崎県民体育大会

県民のスポーツの祭典宮崎県民体育大会が行われます。本町からは、東臼杵郡で予選を勝ち抜いた一般男子一部ソフトボール、一般女子一部バレーボール、ソフトテニス、陸上競技等のそれぞれの選手が県ナンバーワンの座を目指して出場します。

▽期日 5月24～25日(土、日)
▽場所 宮崎市周辺

戦没者の遺族の 皆様へ

特別弔慰金の請求はお済みですか。

特別弔慰金は、昭和六年九月十八日(満州事変勃発の日)以後に公務及び勤務に関連して死亡した戦没者について、年金等の給付を受ける遺族が平成七年四月一日においていない場合に先順位者の方お一人に支給されるものです。

一、特別弔慰金は国債で支給されます。国債の額は四十万円。請求期間は、平成十年三月三十一日までです。

二、戦没者の死亡後に生まれた方(戦没者の子を除く)は、特別弔慰金支給法における遺族ではありませんので、請求権はありません。

三、平成七年四月一日以後に、特別弔慰金の権利者が死亡した場合、その相続人が請求できます。

四、請求手続がお済みでない方は、役場福祉生活課で手続して下さい。

五、請求手続に関する詳しいお問い合わせについては、役場福祉生活課福祉係までご連絡下さい。

※請求手続に関する詳しいお問い合わせについては、役場福祉生活課福祉係までご連絡下さい。

シルバー人材 センター設立

東郷町シルバー人材センターの設立総会が三月五日に町シルバーセンターでありました。

このシルバー人材センターは、高齢者の豊富な社会経験と優れた技術・知識を活用する場所を提供すると共に、生きがいづくりと社会参加を図ることを目的に設立されました。

現在、三十名の会員が登録され、その内の数名が二、三ヶ所の事業所で働いています。

会員になるためには、おおむね六十歳以上で働く意欲のある健康な人などなたでも登録ができます。会員の募集は随時行っていますので、シルバー人材センター(東郷町社会福祉協議会に事務局があります。☎69-2116)までご連絡下さい。

同時に企業及び一般家庭で、経理事務、宛名書き、除草、草刈、農作業などの仕事があります。したら事務局までご連絡下さい。

宮崎県育英資金 奨学生の募集

宮崎県育英資金は、向学心に富みながら、経済的理由により修学が困難な学生に対して奨学

金の貸与を行い、将来有望な人材を育成することを目的としています。

申込資格は本人の生計を主として維持する人が宮崎県内に居住しており、本人が大学(短期大学)・高等学校または専門学校に在学していることとなっております。そのほか貸与月額及び採用予定人数、貸与期間、申込手続、選考方法など詳しいことについては、町教育委員会学校教育係までお問い合わせください。

心配ごと相談

▽日時 5月20日(火) 9時～15時
▽場所 林業研修館

固定資産税 一期 今月の納税



忌明けとして、次の方から町社会福祉協議会へ社会福祉のための善意が寄せられました。厚くお礼申し上げます。

- 「4月5日までに受付した分」
◎坪谷の大塚高さんから
◎アサノさん・89歳逝去
◎日向市の寺原茂英さんから
(フミさん・83歳逝去)

◎福瀬の高尾広光さんから

(金次郎さん・73歳逝去)
◎追野内の佐藤文子さんから
(兼義さん・61歳逝去)

一般寄付

坪谷の寺原イトエさん、羽坂の井本ミチエさん、追野内の黒木文雄さんからそれぞれ快気祝いとして社会福祉協議会へ善意が寄せられました。ありがとうございました。

戸籍だよ

(三月届出分)

出生 おめでと

赤ちゃんの氏名	保護者名	住所
前田 紗希	利 幸	追野内
山田 雄規	互	福瀬
直野 良	達也	福瀬
谷口 董	覚	田野

死亡 ご冥福を祈ります

氏 名	年齢	住所
大塚アサノ	89歳	坪谷
佐藤兼義	61歳	追野内
高尾金次郎	73歳	福瀬

下渡川の甲斐久四郎さんから手作りの花器をいただきました。仕事の合間をみて作っておられるそうです。現在住民課の窓口においていますが、これから四季折々の花を飾りたいと思います。ありがとうございました。